

柳之御所遺跡出土の国指定重要文化財（考古資料）『岩手県平泉遺跡群（柳之御所遺跡）出土品』の修復（令和5年度）

《修理前》

柳之御所遺跡から出土した重要文化財について、脆弱な指定品の保管及び展示に益するため、保存修理を進めています。

令和5年度は10点の修復及び保存箱の作成を行いました。

- ・曲物 1点
修理内容：樹脂充填補強及び保存箱作成
- ・笹塔婆等 2点
修理内容：接合
- ・木簡 6点
修理内容：樹脂充填補強及び保存箱作成
- ・折敷 1点
修理内容：樹脂充填補強及び保存箱作成

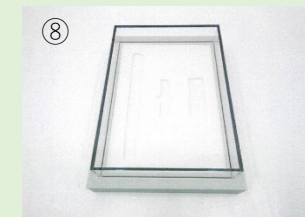
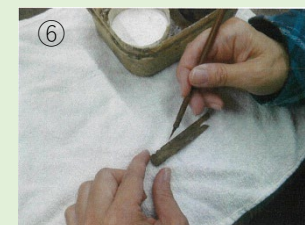
折損箇所を接合や補強による修理を行います。
また、破損等の危険を減少させ、より良い状態での保存管理を行い、かつ展示作業に配慮した保存箱を作成します。



《作業手順》

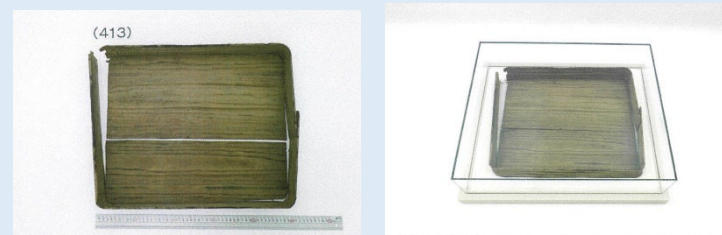
対象資料の個々の復元方針に基づいた修復作業を、下記の要領で行っています。

- ① 修理前の状態を記録します。
- ② 修理前の資料は、接合し接着剤を補充した状態にあるので、状態確認のため、X線透過撮影を行います。
- ③ X線写真をみて、個々の状態にあった修理内容を検討します。
- ④ 仮接合している破片はすべて解体したうえで、既存の接着剤等の除去及びクリーニングを施します。
- ⑤ ④ではモニターでX線画像をコントラスト調整しながら破片に接着剤が被っているかの確認を行い、被っていることを確認した場合は慎重に除去します。
- ⑥ 解体した破片の欠損・亀裂箇所に、アクリル樹脂を用いて充填補強や接合を行います。
- ⑦ 充填箇所は目立たないように彩色を行い、修理完了です。
- ⑧ その他、保存箱はウレタンによる形を取り、資料にストレスがかからないように、個々の形状にあったアクリル箱を作成します。



《修理後》

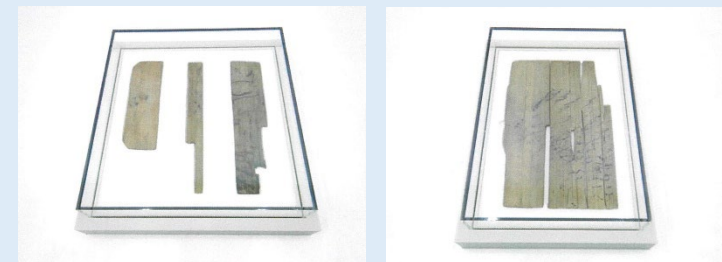
良好な状態によみがえりました！



曲物 亀裂への樹脂充填補強と保存箱作成



笹塔婆等 接合



木簡・折敷 亀裂への樹脂充填補強と保存箱作成

《おまけ》

修理から戻ってきた資料を確認して作業終了です。
長旅お疲れ様でした。

